（臨床研究に関する公開情報）

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

当院におけるインスリングラルギン/リキシセナチド配合注(LixiLan)の治療成績の検討

[研究責任者]

江南厚生病院　内分泌・糖尿病内科 神田真衣

[研究の概要]

持効型インスリンと GLP-1 受容体作動薬の配合注射の登場により空腹時血糖および食後血糖双方の改善が期待でき、投与回数も 1 回で済むため患者さんの負担が減り継続しやすくなると考えられます。当院でインスリングラルギン/リキシセナチド配合注を投与して HbA1c 低下の効果があったか、また投与中断となった症例では何が理由で中断となったかを後方視的に解析します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2020 年 8 月から 2021 年 11 月に当院でインスリングラルギン/リキシセナチド配合注を使用した 48 例。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、投与前HbA1c、投与後3カ月・6か月時点でのHbA1c、投与単位数、継続可能だったかどうか、中止した場合はその理由　等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院　内分泌・糖尿病内科 神田真衣

電話　0587−51-3333